大分市総合計画 検討委員会 第1回 防災安全部会 議事録

- ◆ 日 時 平成27年8月31日(月) 14:20~15:00
- ◆ 場 所 大分市役所 議会棟4階 全員協議会室
- ◆ 出席者

【委員】

田中 孝典 部会長、安東 健治 委員、上田 秀樹 委員、岡山 尚弘 委員河野 淳 委員、高野 博幸 委員、鳥居 登貴子 委員、花宮 廣務 委員幸 紀人 委員(計9名)[欠席]和泉 志津恵 副部会長、安倍 雅宏 委員

【事務局】

市長室主査 大城 存、企画課主査 中川 淳 (計2名)

【プロジェクトチーム】

消防局予防課 消防司令補 松岡 辰倫、市民協働推進課 主査 藍沢 伸介 土木管理課 専門員 松尾 裕治 (計3名) [欠席] 防災危機管理課 主査 佐藤 真人

【オブザーバー】

なし

【傍聴者】

なし

◆ 次 第

- 1. 自己紹介
- 2. 部会長及び副部会長選出
- 3. 部会長あいさつ
- 4. 議事
 - (1)部会の役割等
 - (2)その他

<第1回 防災安全部会>

事務局

ただ今から 大分市総合計画検討委員会 第1回防災安全部会を開催いたします。

本日の司会をさせていただきます企画部市長室の大城と申します。本部会の 事務局の主担当をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

総合計画の策定に関しましては、企画部企画課が担当しておりますが、私は 兼務でこの業務を担当することとなっておりますので、市長室でありますが、 本部会の担当をさせていただくことになっている次第でございます。

それでは、先ほどの第1回検討委員会にてお配りしております次第、部会で配布している次第にしたがいまして進行させていただきます。

1. 自己紹介

まずは、「1. 自己紹介」、検討委員の皆様には初めてお集まりいただいておりますので、簡単に自己紹介をお願いいたします。

各委員

(各委員自己紹介)

事務局

ありがとうございました。

次に、事務局のメンバーの紹介をさせていただきます。

(事務局自己紹介)

なお、本日ご欠席の委員さんがお二方おられますので、団体名とお名前をご紹介させていただきます。

(欠席委員紹介)

今後、本部会は、ご欠席のお二方を含め、総勢11名の委員の皆様で進めていくこととなりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

|2 部会長及び副部会長の選出

次に、「2. 部会長及び副部会長の選出」、ここで、本部会の部会長及び副部会長の選出をさせていただきます。

検討委員会設置要綱第7条第3項において「部会に部会長及び副部会長を一人置き、部会に属する委員のうちから互選により選出する。」となっておりますが、今回は事務局に腹案がございますので、ご提案させていただくということでよろしいでしょうか。

各委員

はい。

事務局

それでは、事務局案としまして、部会長には大分工業高等専門学校 教授の田中委員さん、副部会長には公益財団法人 大分県交通安全協会 評議員の和泉委員さんをそれぞれ推薦させていただきたいと考えております。皆様、よろしいでしょうか。

各委員

異議なし。(拍手)

事務局

それでは、部会長は田中委員、副部会長は和泉委員に決定いたします。よろ しくお願いいたします。

3 部会長あいさつ

それでは、「3. 部会長あいさつ」、田中部会長より一言ご挨拶をいただきたいと思います。

部会長

(部会長あいさつ)

事務局

田中部会長、ありがとうございました。

4 議事

これより「4. 議事」に入らせていただきたいと思いますが、議事の進行につきましては、検討委員会設置要綱第7条第4項により、部会長が行うこととされておりますが、本日は、部会の役割や今後の日程などが主となりますことから、大変恐れ入りますが、事務局の方で進行させていただきたいと思いますが、部会長、よろしいでしょうか。

部会長

はい。よろしくお願いいたします。

議題(1)部会の役割等

事務局

それでは、議題の「(1) 部会の役割等」についてですが、先ほどの全体会での説明と重複する分もかなりありますが、改めてご説明をさせていただきたいと思います。検討委員会設置要綱第7条第1項により、役割については、「総合計画の見直し並びに人口ビジョン及び総合戦略の策定に関する専門的事項を部門別に協議検討する」ということになっております。

具体的に申し上げますと、本部会につきましては、「防災安全部会」として、 防災、治山治水、消防・救急、交通安全、防犯の各分野に関してご議論いただ きたいと考えております。その上で、先ほどの第1回全体会でもご説明いたし ましたが、最終的には「大分市総合計画の策定に関する提言書」を作成してい ただくこと、これが部会の役割ということになります。

先ほどもご覧いただきましたが、参考までに、現行の「大分市総合計画第2次基本計画」の冊子の165ページをご覧ください。これが現行計画の検討委員会が最終的にまとめた提言書です。本部会に関する部分としましては170ページに(3)防災安全の確保ということで提言内容が掲載されておりますので、ご確認ください。このような提言書をまとめることが本部会の役割となっております。

今回も同様に、皆様から会議の中でご意見をいただきながら、部会においては、そのいただいた提言を提言書という形でまとめるという作業を行い、それと同時並行で市側においてはそのご提言をどう計画の素案に反映させていくかを検討していくこととなります。

皆様には、お配りしたファイルに素案を入れておりますが、皆様に防災安全 分野についてご意見、ご提言をいただく材料としてお配りしております。次回 以降の部会会議において、この素案をもとに、大分市の防災安全分野における 考え方や主な取組をご説明しますので、それに対してご意見、ご提言をいただ ければと考えております。

防災安全分野は、素案の「第3部」のインデックスがついております。64ページの「防災・危機管理体制の確立」から76ページの「防犯体制の強化」までの内容となっております。

ここで皆様に書きこんでいただきたいのですが、素案の66ページです。防 災危機管理体制の確立のところの中段に表があると思います。その中に指標が ありまして、防災訓練を実施した自主防災組織数の現状値が「調査中」になっ ております。口頭で申し上げますので、皆様で記入をしていただいてよろしい でしょうか。「301組織(H26年度の実績)」とご記入ください。これは単 年度の実績であります。

委員

1点質問をしてもよろしいでしょうか。現状で、自主防災組織の総数は何組 織ありますでしょうか?

事務局

現状では、600組織であります。指標としては、すべての自主防災組織が 防災訓練をするということで考えております。

事務局

私が先ほど説明したことに付け加えさせていただきますと、この素案を策定するというのがこの部会の役割ではなく、この素案に修正を加えていって、実際に総合計画の原案にしていくのは私どもの行政側の作業であって、素案はあくまで一つの参考、市の考え方、あるいはたたき台であります。皆様からはご意見をいただき、その後そのご意見をもとに市側が原案を作っていくことになります。先ほどの現行計画の165ページに提言書があったかと思いますが、検討委員会からの提言を受けて市が計画の原案を策定して、それを議会に上程して、議決をいただいて策定ということになりますので、実際は提言をもらってそれからこれを作り始めるのではなくて、それを同時並行でやっていくということであります。

次回の部会で皆様からご意見をいただきながら、この素案をどのようにして いくかは事務局で考えながら進めていきたいと思います。

議題(2)その他

事務局

それでは、次に、「(2) その他」についてですが、ここで今後の日程等につきまして、ご説明させていただきたいと思います。

先ほどの第1回全体会の中でもご説明いたしましたが、9月下旬から12月中旬にかけまして、部会を月に1回~2回程度、場合によっては3回ということもあるかもしれませんが、部会でいただきましたご意見、ご提言を踏まえて、市側で「大分市総合計画(原案)」を作成していきます。

年が明けて、1月にはパブリックコメントを実施していきます。このパブリックコメントは、市民の皆様に市としては総合計画をこういった内容で策定を考えていますが、何かご意見はありませんかということで、広くホームページ等で意見の募集をいたしまして、そこでの意見も踏まえまして、2月の下旬頃

には最終提言書をまとめていただくという日程で考えております。

実質、年末までの非常に短い期間でのご検討をお願いさせていただいておりますので、皆様方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をよるしくお願いいたします。

その後、いただいた最終提言書をもとに「大分市総合計画(案)」を策定し、 来年6月の大分市議会定例会に議案として上程し、承認いただければ、正式に 「大分市総合計画」が策定されることとなります。大まかにこのようなスケジュールで進めていきたいと思います。

次回の日程調整

事務局

次に、次回の第2回部会の日程調整をさせていただきたいと思います。

その前に、先ほど大まかな日程はご説明しましたが、もう少し詳しく第2回以降の部会開催の日程案をご説明したいと思います。

あくまで現段階での事務局側の案ではございますが、年内には防災安全部会としての提言の内容をある程度のレベルまで固めていく必要があるということを前提に作成した日程案でございます。会議の所要時間は、毎回おおむね2時間程度としたいと考えております。

第1回が本日の全体会の後の部会の役割等についてでありまして、第2回は 9月下旬、9月は市議会第3回定例会がありますので、その会期後の29日の 午後以降で考えておりまして、9月下旬から10月上旬を考えております。

そこでは、全体会でも説明がありましたが、人口ビジョンを大分市が策定しないといけませんので、担当が部会に来て、人口ビジョンについて詳しく説明をした上で、ご議論いただきたいと思います。また、素案の各節の検討ということで、防災安全の分野については、章が2つありまして、「第1章 防災力の向上」「第2章 安心安全な暮らしの確保」ということで、第2回の部会におきましては、「第1章 防災力の向上」の「第1節 防災危機管理体制の確立」「第2節 治山・治水対策の充実」の部分について、ご意見、ご提言をいただければと考えております。

それから第3回が10月上旬ということで、2回目と近いのですが、2回目と3回目が同じ議論の過程でございますので、できれば近い日程でやりたいなと考えております。第3回は、第2回の続きということで、「第2章 安心安全な暮らしの確保」について、「第1節 消防・救急体制の充実」「第2節 交通安全対策の推進」「第3節 防犯体制の強化」ということで、第2章についてご意見、ご提言をいただければと思っております。

第4回は、少し間をあけて、10月下旬に、第2回及び第3回の会議でいただいた意見の内容を確認していただきたいと思います。皆様からいただいたご意見に対して市の考え方をお示しして、具体的に素案を修正していきたいと考えております。

第5回は、その続きと言いますか、第2~4回会議の意見内容の確認をしていただきながら、提言の検討に入りたいと考えております。それまで4回の部会で皆様からご意見、ご提言が出されているかと思いますので、その提言を提言書というような形にまとめていくような作業もしたいと考えております。

第6回は、引き続き提言の検討をしていただきまして、ここである程度提言

という形でまとめられればと考えております。

第7回の12月中旬は、予備ということで、それ以上に議論が必要であれば 12月に開催するということで考えております。

このスケジュールは現段階の案でございまして、例えば第2回の人口ビジョンの議論が長引いて第1章が全部終わらなかったというようなこともあるかと思いますので、その場合は第3回以降に送るというようなことにはなろうかと思いますが、大まかにこういうスケジュールでいければと思っております。

委員

質問をよろしいですか。第1章の第2節の治山・治水の充実とあるのですが、 部会メンバーの中に治山・治水の専門の方はいらっしゃいますか。

事務局

具体的に治山・治水が専門という方はいらっしゃらないかと思います。

委員

防災面では、治山・治水が非常に大きな問題であると私は思います。前回のメンバーをみると専門の方がいらっしゃったのですが、今回治山・治水についての専門のメンバーがいないというのは私には理解できません。

事務局

私どもで、委員を皆様方にお願いをするに当たって、すべての部会にそれぞれの専門家の方に入っていただくことができないこともあったのですが、そこの部分はご意見として承りたいと思います。

委員

ぜひ、メンバーの補充を検討していただけるとありがたい。防災面では、土 石流や洪水、内水氾濫というのはものすごく大きなウエイトになります。そこ に専門の方がいらっしゃらないというのは非常に納得できない。

事務局

その他、ご意見、ご質問等がありましたら、よろしいでしょうか。

委員

治山・治水ですが、実際に民家があるところまでの治山・治水ですよね。私たちも河川の水門等の開閉を担っていますが、実際には国交省や、大分市の河川課などに話を聞いても、正確なデータ的なものを提供してもらうことは難しいようです。例えば、大分川水系の七瀬川上流の野津原付近で、1時間に100ミリ以上の雨が2時間降ったときに、私たちの稙田地域の水門を2か所くらい閉めるときはありますが、詳細なデータであるとかはなかなか難しいかと思います。

委員

私は気象が専門ですが、治山・治水を考えるには市だけで考えても駄目で、 国交省の方や、県の方にも考えてもらわないといけないし、そういった総合的 に考えていただける人が1人欲しいなと思います。やっぱり環境も絡むし、温 暖化も絡んできます。平成19年の台風のときは野津原に相当降りましたし、 河原内もそうでしたが、これらの対策が喫緊の課題だと思います。そこに専門 家がいないとどうしても論議するときにつらい部分があるんですね。土木職の 方が市の職員のプロジェクトチームの中で検討していただけるのは当然です が、それを少し離れた所から客観的に提言する人が欲しいなと私は思います。

事務局

分かりました。環境分野との関連という話がありましたが、いわゆる防災安全のところで議論をしていても他の各分野にわたるような意見を出される場合もあると思いますが、それについては関連する部会にその意見をつないで、そちらの方で何らかの反映をさせるようにしたいと思っています。

委員

こういう総合計画を作るときはどうしても縦割り行政になってしまいがちで、やはり縦の糸と横の糸が絡み合ってはじめて、特に防災関係、安全安心は絡んでくると思います。だから温暖化についても、環境部会でやるにしても温暖化と防災を絡めないといけないし、教育と防災、環境を絡めないといけないし、ぜひこの防災のことについて、全部の部会で考えて欲しいということを各部会の事務局に伝えてもらいたいです。

ただ、緑が豊かになればいいとか、CO2が削減されればいいとかではなくて、その結果として、異常気象が頻発しているし、山が荒れ、川が荒れているから内水氾濫まで起こしているし、すべて防災、安全安心が絡んでいるから、すべてのセクションでこの防災の視点から考えて欲しいというのをぜひ言っていただきたい。

事務局

分かりました。私の方で各部会の担当の方にそのことを伝えたいと思います。 その他、ご質問がございますでしょうか。よろしいでしょうか。

次に<u>別紙②</u>「防災安全部会会議 開催日程調整表」についてですが、この場で第2回、さらには第3回の日程を決めたいと考えておりますがいかがでしょうか。

9月末から11月まで記載欄がありますが、大変申し訳ないのですが、基本的には平日の日中に会議を開催できればと考えております。一番早い日程が9月29日の午後以降になりますが、ここで皆様、日程調整ができますでしょうか。

委員

私はスケジュール表を持ち合わせていませんので、別途回答させてください。

事務局

分かりました。それでは、皆様に改めて<mark>別紙②</mark>をご提出していただくという 形でお願いしたいと思います。部会長、それでよろしいでしょうか。

部会長

はい。お願いします。

事務局

できれば、2回目はなるべく早い時期、9月は29日と30日しかありませんが、10月2日までに開催できればと思っております。

提出はいつまでということはありませんが、皆様のスケジュールを確認し次 第なるべく早めにご提出していただきますようお願いいたします。

質問、意見等の提出の依頼

事務局

最後になりますが、皆様にお願いがございます。先ほどの全体会でもお伝えをしておりますが、次回の部会まで1カ月程度の期間がありますので、この間に「大分市総合計画(素案)」の防災安全分野の部分について、ご一読いただきたいと考えております。

その上で、ご質問やご意見等がございましたら、<u>別紙③</u>「防災安全部会 質問事項等の記入様式」にご意見やご質問等を記入していただいて、事務局まで提出していただきたいと思います。

いただいたご質問等につきまして、次の部会において事務局から回答したいと考えておりますので、できましたら9月15日(火)ごろまでに提出していただけると助かります。なお、15日以降も随時受け付けておりますので、その都度提出していただければと思います。

また、「人口ビジョン」につきましても、次回の部会で詳しく説明をするのですが、担当の方からも人口ビジョンについて説明しましたが、ご質問等があればこの様式で構いませんので、これも同じく9月15日ごろまでに、提出していただければと思います。

様式については、<u>別紙③</u>でなくても構いません。メールの本文に記入していただく形でも、お電話でも結構です。ファックスでも郵送でも構いません。また、1枚に記入箇所があって、1枚に1項目だけの様式になっていますが、1枚に複数書いていただいても構いませんので、よろしくお願いいたします。

あと、メールでのやりとりもしたいと思います。すでにメールアドレスをお聞きしておりますが、その方々には本日の日程調整表であったり、質問の記入様式であったりを送付したいと考えております。

私の方からのご説明は以上になりますが、ご質問等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

部会長、何かございましたら、いかがでしょうか。

部会長

いえ、特にございません。

事務局

それでは、以上を持ちまして第 1 回防災安全部会の会議を終了させていただきます。

(各委員)

本日は誠にありがとうございました。(大変お疲れ様でした。)

~ 第1回防災安全部会 終了 ~